
T 1 6. 蔵置場所別在庫データ

1. 業務概要

蔵置中の貨物のAWB番号等の情報を保税蔵置場別及びロケーション別に出力する。

2. 提供概要

- (1) 周期 : 日次
- (2) 出力先 : 航空会社、保税蔵置場
- (3) 出力単位 : 利用者単位
- (4) 出力形態 : 配信

3. 作成処理

(1) 収集処理

輸入貨物情報DBより以下のすべての条件に合致するデータを収集する。

- (A) 以下の条件を満たすこと。
 - ①0時分 : 当日の0時時点で保税蔵置場に蔵置中である。
 - ②5時分 : 当日の5時時点で保税蔵置場に蔵置中である。
- (B) ULDでないこと。
- (C) 改装・仕分けされた仕分け親でないこと。
- (D) 仮陸揚貨物でないこと。(混載仮陸揚貨物を除く。)

(2) 編集処理

- (A) システムに出力要として登録されている利用者の場合のみ出力する。
- (B) ソート条件は以下の順とする。
 - ①ロケーションコード
 - ②AWB番号(下2桁)
 - ③AWB番号
 - ④搬入年月日
- (C) データが存在しない場合は、「データ有無識別」に「0」を設定し、その旨を送付する。
- (D) 管理資料情報出力イメージは、「CSV電文フォーマット」を参照。
- (E) 出力項目の詳細は、「出力項目表」を参照。

4. 特記事項

(1) 計上条件

(A) 搬入年月日

以下の優先度で各年月日を搬入年月日として抽出する。

- ①保税蔵置場への搬入年月日
- ②保税蔵置場で改装・仕分けされた仕分け子貨物の場合は、仕分け確認年月日
- ③保税蔵置場で混載仕分けされたHAWB貨物の場合は、突合日または混載貨物確認情報登録年月日
- ④空港取卸し貨物の場合は、空港保税蔵置場搬入年月日

(B) 重量は次の算出式により出力する。

$$\text{重量} = \text{個数(ロケーション別)} \times \frac{\text{AWB情報の到着重量}}{\text{AWB情報の到着個数}}$$

(C) 到着便情報に対応するロケーション情報が存在しない場合は、ブランクのロケーションを出力する。

(D) 手続種別コードには、申告種別または手続許可承認種別を出力する。ただし、手続許可承認種別は下記のものを対象とする。

「GNS」、「MHN」、「TKY」、「TAS」、「HAK」、「MEK」、「OTH」、「SYU」

(2) 当該管理資料の出力要否、MAWB情報の出力要否、出力対象のロケーション及び出力日の設定については、「蔵置場所別在庫データ出力要否設定 (UIA)」業務にて設定すること。